





# イザヤが歩んだ契約の旅

こんにちは。イザヤです。聖書のイザヤ書は66章までであるので、盛り沢山で難しい内容の書だと考えてはいませんか。12月は、みなさんが聖書のイザヤ書を理解できるように私が案内します。ついてきてくださいね。



## 01 イザヤ書を理解するために、まず背景について学びましょう

- 1) 私は、南のユダ王国で活動した預言者です
- 2) ウジヤ王の死んだB.C. 739頃から、ヨタム王、アハズ王、ヒゼキヤ王の治世であるB.C. 687頃まで活動しました
- 3) ユダヤ人の伝承によると、B.C. 680頃、ヒゼキヤ王の次の王であるマナセの偶像崇拜を反対したことによって、のこぎりで切られて死んだとされています(ヘブ11:37)

## 02 私は切り株の契約をあらかじめ持っていた預言者です

- 1) イザヤ6章に、私が預言者として活動を始める直前のことが書かれています(イザ6:1)
- 2) 私はみな荒れ果てることを、あらかじめ見た預言者です(イザ6:11-13)
- 3) 私はみな切り倒されても、切り株(聖なるすえ)は残るといふ神様の契約をあらかじめ見て、持って活動しました(イザ6:13)

## 03 私はインマヌエルに頼って生きました

- 1) 南のユダ王国に住む人々は、形式的な礼拝をささげていました(イザ1章)
- 2) 偶像に仕えている国々を頼って、経済と力を信じて、偶像を崇拜していました(イザ2章)
- 3) 神様はこのようなユダの民が頼るものを、みななくすと言われました(イザ3章)
- 4) 神様はぶどう畑に酸いぶどうができたと言われられました(イザ5章)
- 5) とところが、アハズ王は北イスラエルのベカとダマスコのレツィンが攻撃してきたとき、神様ではなく、アッシリヤを頼りました(イザ7章)
- 6) 神様は私に、しるしを求めよ、アッシリヤに頼るなど警告されましたが、アハズ王はしるしをもとめなと言いました(イザ7:11-12)
- 7) 神様は処女がみごもって、男の子を産むという奇跡のようなことを通してインマヌエルというしるしを与えられました(イザ7:14)  
それなら私たちが何を頼るべきか分かるでしょう



## 04 マヘル・シャルル・ハシュ・バズ??

- 1) 神様は私に、大きな板に普通の文字で『マヘル・シャルル・ハシュ・バズのため』と書きなさいと言われました(イザ8:1)そして、私の子どもにも同じ名前をつけなさいと言われました(イザ8:3)
- 2) 『マヘル・シャルル・ハシュ・バズ』は「分捕りは早く、略奪は速やかに来る」というので、もうまもなくアッシリヤがダマスコと北イスラエルを侵略しにくることを象徴した言葉でした。(イザ8:4)
- 3) しかし神様は私にアハズ王の頼みであるアッシリヤを、ユダをさばくための道具として用いることを知らせてくださいました(イザ8:7-8)
- 4) 神様は先に救い主インマヌエル(イエス・キリスト)を準備されました(イザ8:8)

## 05 私は問題と答えを知っています

- 1) 私はヒゼキヤ王の失敗によってユダはバビロンの捕虜になることを預言しました(イザ39章)
- 2) 解放の約束を伝えて、永遠の神様のみことばを信じるように言いました(イザ40:1-8)
- 3) 解放の約束について語りながら、乗られるメシヤ(キリスト)の約束を伝えました(イザ42章以降)
- 4) イエス・キリストによって、神様の栄光が(60章)、喜びがあふれると言いました(イザ61章)
- 5) 回復したイスラエルは見張り人としてエルサレム回復のために祈らなければならないと伝えました(イザ62章)



## 私たちに適用しよう!

1. イスラエルの民は、神様のみことばより他のことを頼りにしました。ですから結局、神様のさばきを受けたのです。私が神様よりも頼りにしていることはないかと考えて書きましょう。
2. イザヤはあらかじめ準備されたレムナントでした。神様は私に Remnant としてなにをあらかじめ準備することを頼っておられるのでしょうか。私があらかじめ準備していること、これから準備することを書いてみましょう。



